

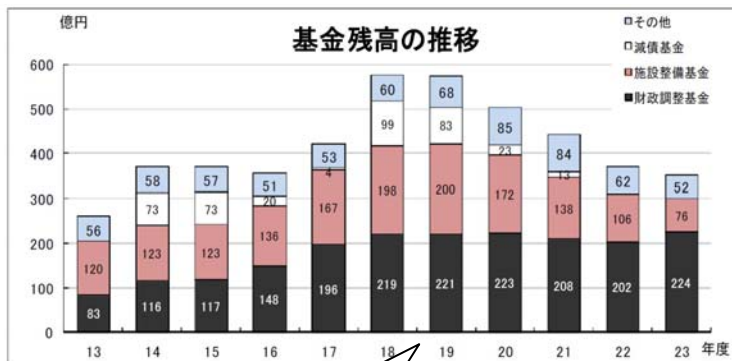
こんにちは 山田耕平 です

2013.9.12 No.129

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1
TEL 090-9973-0941
ホームページ
<http://yamadakohei.jp>

杉並区・区立施設再編整備計画が示される 史上空前の区民サービス削減計画…



これらの計画は「住民福祉の増進」を目的とする自治体の本旨の喪失であり、杉並区長の基本姿勢が厳しく問われます。

使用料の見直しについては、さざんかネット登録団体の利用料補助の全面廃止、あらゆる使用料の値上げなどが検討されています。

政史上最大級の区民サービス削減計画”です。児童館の全面廃止や各集会施設・学校・ゆうゆう館等の統廃合など、スリム化や効率化を理由にした区立施設の大規模な削減計画が示されています。

区立施設の統廃合と縮小
使用料の大幅値上げ
杉並区議会第三回定例会に「杉並区立施設再編整備計画・第一期(素案)」「使用料等の見直し(素案)」が示されました。

区立施設の統廃合と縮小
使用料の大幅値上げ

「財政のダム」の構築

当面、積立基金全体で標準財政規模の5割に引き上げることを目標とする。※具体的には550億円を目標。中長期の基金規模や運用方法は、目標を超えた時点で方針を定める。

施設再編整備・使用料見直し 計画の一部分

施設再編整備計画 (第一期)

- ・ **学校施設**
今後改築する学校は施設規模のスリム化により、他施設との統合を進める。杉並第一小学校に周辺区立施設を統合
- ・ **児童館 学童クラブ**
児童館としての施設は廃止。新たな子育て支援施設等で再編。
- ・ **集会施設**
ゆうゆう館、集会施設等を再編。区民事務所会議室は廃止。和田堀会館は廃止・用地売却。
- ・ **庁舎等**
産業商工会館は廃止。
- ・ **公共住宅**
区民住宅は順次廃止し、区所有物件は売却。

使用料等の見直し

さざんかネット登録団体の減額制度は廃止。各区立施設使用料を見直し受益者負担を求め、適切に財源の確保に努める。有料制自転車駐車場使用料、放置自転車撤去手数料等を引き上げる。

区民サービスを大幅に削る一方で 財政のダムで550億円の貯めこみ

区は、これらの計画を「今後三十年間に区立施設が更新時期を迎え、必要な施設改築・改修経費が必要となり、大きな財政負担となるため」と説明しています。

しかし、その一方で、「財政のダム」として550億円もの巨額の税金貯めこみも計画しています。基金の運用方法も示さず、住民サービスを大幅に削り、不要な貯めこみを強行する姿勢は許されません。施設再編整備計画をストップするために全力を尽くします。

財源対策のみを優先する区政の転換を 公共施設は住民福祉・文化の増進のために



多くの区民が利用する産業商工会館も廃止へ。地域の拠点が失われます。

全国に誇る杉並区の児童館が全て廃止されます。写真は善福寺北児童館。私が幼い頃からお世話になってきた場所です。



「未利用者との公平性」というまやかしい実態は、財源確保のためのサービスカット

区は、今回の計画について「未利用者との公平性を高めるため」としています。しかし、そもそも地方公共団体の役割とは、住民が納めた税金を住民の必要性に応じて、再分配し、住民福祉の向上や文化の増進をはかることを目的としています。

地自治法でも、地方公共団体は「住民の福祉の増進を図ることを基本として（地方自治法第一条）」とあります。住民福祉・文化の向上は、地方公共団体における第一義的な役割です。

そうした前提があるのにも関わらず、住民サービスを「サービス利用者」と未利用者の公平性」という観点でのみ捉えるのは、極めて危険な発想です。例えば、高齢者の介護や子どもたちの成長、医療費負担の軽減等々は、利用者の公平性だけで図れるものではありません。

区行政の観点は、人類が獲得してきた社会保障制度そのものを否定する危険な考え方です。その背景には財源対策のみを優先し、住民サービスを削減する狙いがあります。

党区議団は、住民サービス同士を競合させ、住民福祉の低下を招く今計画を止めるために全力を尽くします。

育メン日誌

地域点在の施設が果たしてきた役割

先日、井草センターまつりに家族で参加してきました。大変賑やかなお祭りで、地域の町会やサークル等の様々な団体が参加します。多様な出し物や、お店が並び、多くの参加者で賑わうお祭りです。

息子も大好きな消防自動車を前にして、とても喜んでいました。

地域の区立施設は、そこを拠点として、様々な団体やサークル、区民の文化活動が発展します。

そうした機能を果たす区立施設を縮小・削減する区立施設再編整備計画は、決して、許されないことです。

様々な活動の拠点となる施設です



消防自動車を見つけてニヤリ！



第三回定例会で一般質問 国公有地の活用、災害対策を！

区議会第三回定例会で一般質問しました（質問の詳細については、次号に掲載）。

質問では、廃止決定された国家公務員宿舎の跡地を活用した住民福祉の向上を求めました。

特に特別養護老人ホームの整備には、およそ 2500～3500 m²程度の敷地面積が必要なため、国公有地を適切に活用するよう求めました。

災害対策では、杉並区北部地域で発生した水害被害の事例を取り上げ、局地的に発生する浸水被害への緊急対策を求めました。



実際に浸水被害が発生した地点を議場で取り上げ、質問しました。